

## SmartPlant® Reference Data

Intergraph® SmartPlant® Reference Dataは、企業レベルあるいはプロジェクト・レベルの資材ライブラリ、より先進的な資材の標準化、そして資材ライブラリの変更管理を提供します。SmartPlant Reference Dataは、SmartPlant 3D、SmartPlant Materialsそして他のSmartPlant Enterpriseソリューションのための、カタログや配管スペックの管理を行うためのソフトウェア・ツールです。

世界中の様々な場所から、一つの共通のデータベースまで、Webによってアクセスすることが可能です。集中された制御によるリファレンス・データのグローバルなワークシェアを可能にします。最適化されたワークフローのために、統合された変更管理と例外処理を利用することが可能です。

### インターフェース

インターフェースは、適切で標準化されたプロジェクト・データそして重複作業の排除により、設計システムにデータを取り込むことを可能にします。以下のように、いくつかのインターフェースが、SmartPlant Reference Dataで提供されています。:

- **SmartPlant 3D** – SmartPlant 3Dプロジェクト・データベースへ、カタログ・スペックを出力
- **PDS®** – PDSプロジェクト・データベースへ、カタログ・スペックを出力
- **PDMS** – AVEVA PDMSプロジェクト・データベースへ、カタログ・スペックを出力
- **SAP® R/3** – SAP R/3資材管理モジュールへ、標準化されたデータを出力
- **Open Ident** – 資材の注釈、定義、幾何情報、そして寸法データ等を含む、構造化されていない資材データの取り込み

### 標準化

SmartPlant Reference Dataは、プロジェクトに依存しない企業レベルの資材データ、特にバルク品の標準化を可能にします。事前定義されているソリューションは、効果的に資材データベースを構築することをサポートします。ASME、ANSI、DIN、ENのような国際標準や、企業の標準によってデータの体系化や再利用を行うことが可能になります。

資材の標準化は、特に世界的な環境において、劇的にエンジニアリングのコストに削減をもたらします。全てのプロジェクトは、同じ資材コードを使用し、必要に応じて顧客が要求するコードにマッピングするだけです。

SmartPlant Reference Dataは、ビジネス全般にわたり、同じコードや注釈を使用することを確実にします。これは、チームに所属する全員が、時間とコストを削減するために、同じ資材「言語」で情報交換することができることを意味します。

### ユーザ定義可能

企業レベルとプロジェクト・レベルの両方において、ユーザ定義可能なルールベースのカタログとスペック管理ツールを利用してください。ユーザ定義可能なデータと情報は、電機や計装のような、ディシプリンやタスクの特性を反映することができます。

### 正確なデータ

SmartPlant Reference Dataは、資材とスペックのためのデータ入カ一つのポイントを提供します。これは、チームとシステム全体に、矛盾しているデータの可能性を最小にします。

SmartPlant Reference Dataにより、資材定義は、インテリジェント、標準化、再利用可能、そして反復可能になります。もし現在のシステムがダイナミックではない場合、資材データの重複の可能性があります。これは、組織に主要な資材リスクの存在を意味します。SmartPlant Reference Dataを利用することによって、不正確なデータによる危険性を削減してください。

### 統合

設計と調達システムのタイトな統合が、効率的な変更管理をもたらします。そしてそれはプロジェクト実行の成功ために重要です。統合は、ユーザ・フレンドリなSmartPlant Reference Data環境内で、適切なプロジェクトのセットアップ作業を行い、それからデータ・エントリの一つのポイントとしてこのソリューションを使用します。

## 利益

包括的な資材管理のために、証明された、そして専門的なソリューションであるSmartPlant Reference Dataを使用してください。:

- 異なったユーザによる資材の使用を標準化
- 企業レベルのベスト・プラクティスを実装
- リファレンス・データのルールベースのインテリジェントから利益
- 組織的なスペック制御を実装
- 採作業の繰り返しを排除

## Standard Database for SmartPlant Reference Data

短期間で簡単にカタログ等の実装を行うために、IntergraphはStandard Database for SmartPlant Reference Dataを提供しています。Standard Database for SmartPlant Reference Dataは以下を提供しています。:

- 多岐の専門にわたる構造
- USの配管と鋼材(ANSI, ASME)を含む最初のリリース
- ヨーロッパの配管標準規格(DIN, EN)
- 他のディシプリンや規格を拡張中
- SmartPlant 3DとPDSへのインターフェース

## 利益

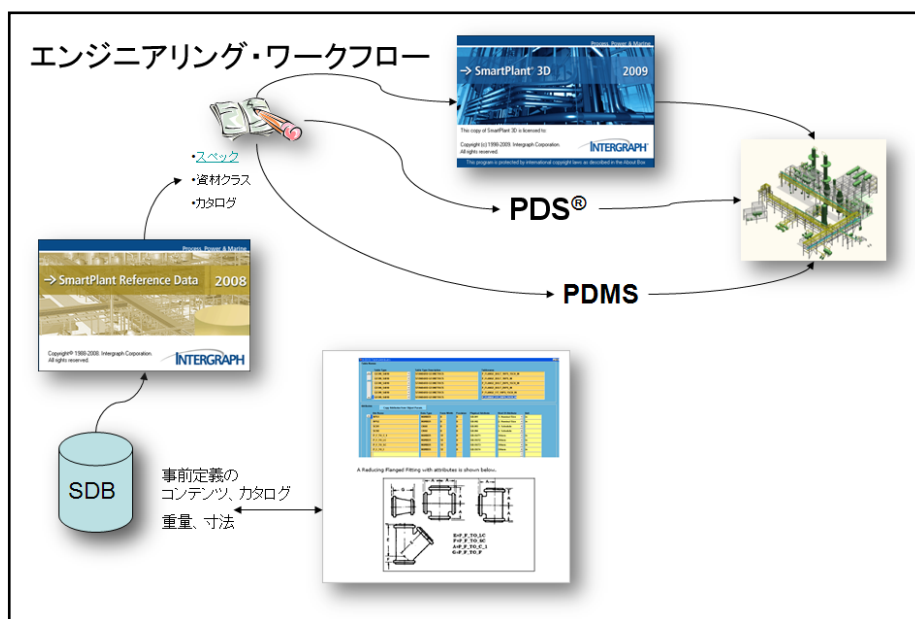
- 実装期間の短縮
- 実装コストの削減
- 設計からサプライチェーンまでリンクされた標準化されたコンテンツ
- カタログの再利用と、顧客の要求に対して簡単にマッピング
- データはStandard Database内で維持管理されるので、クライアントのリソース・コストを最小化
- 正確な調達のために、正確に資材を特定することによって、資材コストの削減
- プロジェクト全般にわたる標準化されたコード

## SmartPlant 3Dの配管スペックを管理

- 最大限の効果
- スペックのコンテンツ開発時間を短縮
- レビジョン制御、変更管理そしてレポート機能を利用可能
- ロックされたスプレッドシートの代わりに、許可に基づくデータベースへのアクセスを可能
- スペック開発と管理における工数を最小化
- スプレッドシートの代わりに、.NETを採用したグラフィカルなユーザインターフェース機能により、生産性を向上

将来、他のSmartPlant 3Dカタログ・データの管理において、現在学ぶことができ、将来のプロジェクトに関して開発することができます。SmartPlant MaterialsとSmartPlant Enterpriseとの統合により、以下の利益を得ることができます。:

- スペック、モデル、アイソメトリック図、調達そして製作のようなディシプリンやタスクにわたるデータの一貫性
- 下流のデータ完全性



Intergraph, Intergraphロゴ, SmartPlant, PDS, SmartSketchは、Intergraph Corporationの登録商標です。

他のブランドや製品名は、それぞれの会社の登録商標あるいは商標です。

2010/04

**INTERGRAPH**